

2011年10月1日（於：長野県豊科高等学校）

安曇支部教育文化会議 家庭科教育研究会・学校保健研究会及び松筑支部
教育文化会議 家庭科教育研究会の合同支部教研にて

内 容

1：講演「高校生の健康について」

宮原富士子氏・質疑応答

2：レポート発表

「食事調査（BDHQ）を用いた食物領域の指導法の検討」

松本筑摩高等学校 加々美直子・豊科高等学校 飯沼公恵

感 想

「健康」というキーワードから、高校生の食生活をはじめ心身の広い範囲にわたる健康について講演して頂きました。

これを機会に、生徒を部分で捉えるのではなく、全体として「健康」の問題に取り組んでいける第1歩になった気がします。

また、「家庭科教育」の重要性を訴えていけるきっかけ作りになりました。参加された先生方も、生徒の健康だけでなくご自身の健康を振り返る良い機会になったようです。

今後、HAPの活動に家庭科の普及も加えて頂ければとても心強いです。

今現在だけでなく、子どもたちが生涯にわたって自分の健康を気遣える力を養っていければいいと心から願います。

豊科高等学校高等学校 飯沼 公恵